



社団法人 茨城県放射線技師会

INFORMATION

〒310-0851 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館内 発行責任者：横田 浩 編集：小原 孝夫
TEL 029-243-6747 FAX 029-244-6767 E-mail mailbox@iart-web.org

《平成23年度第2回理事会議事録》

開催日時：H23年10月12日(水)18:00～
場所：茨城県放射線技師会事務所
出席：横田浩、長谷川光昭、鈴木達也、小原孝夫、平井正幸、會澤敏広、川又誠、小仁所圭子、坂井朋夫、館野誠、田中信一、千葉登、野澤哲也、波多野浩嗣、広瀬和夫、宮本勝美、村木一夫
監事 中澤 洋治
委任者：風見ひろみ、仲田智彦、佐藤斉
欠席者：田尻明裕
議長：横田浩
議事録作成：長谷川光昭
議事録署名人：小原孝夫、平井正幸
会議開始時点出席理事13名(最終17名)委任1名で理事会開催規定を満たすことが宣言され、議事に入った。

【議事】

【1】第1回日放技会長会議報告 (横田)

平成23年度第一回会長会議が9月17日に青森市文化会館で開催された。

- ・会員動向は相変わらず減少傾向だが、増えている県もある。茨城も多少増えている。
- ・福島第一原発内診療所への放射線技師派遣の依頼があり、メールでお知らせした。
- ・新聞に載った核医学検査での過剰被曝について「国民のみなさまへ」と題して説明文を掲載している。
- ・公益法人化について、平成23年7月25日に総務省に申請書を提出し、9月9日に書類不備の修正を含めて申請書を再提出した。12月11日(日)に臨時総会を開催し、現法人の解散と新法人の設立を決定したい。
- ・放射線管理士、放射線機器管理士、医用画像情報管理士の失効者について、各地域で講習会を開催する予定なので、教育委員幹事にとりまとめをお願いしたい。
- ・医療画像情報精度管理士を開講したので、会員への周知をお願いしたい
- ・平成21年度より実施してきた「基礎講習・X線CT検査」は、CT専門技師認定機構と共催

で地域開催する事になった。

- ・医療被ばく相談窓口について各県で担当者を任命して欲しいとの依頼があり、管理委員会に選出をお願いした。

【2】その他報告(横田)

- ・敬老の日の慰問について出し物を募集したい。楽器演奏、踊り、手品、その他何でも隠し芸がある方を募集します。

【3】老人ホーム慰問(波多野)

- ・9月19日スプレールみのりにて老人ホーム慰問を行った。例年通り骨密度測定と会員等による余興を披露した。そば打ちは行わなかった。(参加理事、横田、長谷川、小原、波多野、千葉、広瀬、川又)骨密度測定器の貸し出しが来年から難しいとメーカーから連絡があったが、引き続き交渉する。また余興がいつも同じなので、新しい出し物を募集し、内容を充実させたい。

【4】会費等納入規程について(小原)資料1

- ・会費等の納入について今まで規程がなく曖昧であったので資料で示した規程を作成した。会費納入免除申請書、賛助会員申込用紙を作成する。
H24年4月1日より施行とし、ときわ、ホームページに掲載する。 【承認】
- ・広報等に関する規程(案)(長谷川)についても現在作成中であり、第3回理事会で審議する。

【5】学術部報告(鈴木)

- ・平成24年度学術大会について
基本的には昨年度実施予定だったものを継続
日程：平成24年3月4日(日)
場所：県立医療大学
①大会テーマ 「これからの画像診断 一考えよう！診療放射線技師が担うべき役割一」
②シンポジウム「乳がん診断における各モダリティの果たすべき役割」

座長(小仁所・小原)

- ③教育講演 「診療放射線技師と研究」
茨城県立医療大学 森 浩一教授
- ④特別講演 「福島第一原子力発電所事故に関連した講演」
茨城県立医療大学 佐藤 斉准教授
- ⑥ランチョン3T-MRIについて 【承認】
- ・学術部委員名簿（氏名・所属）のHP掲載について
委員長，代表者のみ掲載する。 【承認】
- ・委員会等の交通費
休日等の自施設開催の場合、自宅からの交通費を支給する。 【承認】

【6】HP委員会について（長谷川）

- ・ホームページ更新等の作業について一部の委員に偏る傾向があるため、理事会で諮ってほしい。菌部委員長に順番で作業できるように促す。（川又）

【7】ソフトボール大会準備報告（波多野）

- ・10月30日水戸田野球場 現在、参加チーム募集中。

【8】技師会誌「ときわ」発行準備報告（小原）

- ・11月発行予定であるが、やや遅れる模様。震災関連等。
- ・青森大会で中野さんの「聴覚障害者のためのガイドライン」に関する発表について日放技誌に投稿する予定。

【9】マンモグラフィー認定講習会（小原）

- ・厚労省の助成金が確定した。今回からは事前に支給される。3月17日・18日開催する。

【10】日放技女性技師サミット（小仁所）

- ・10月22日・23日東京晴海にて開催、小仁所理事が出席する。

【11】県立医療大学との懇談会（村木）資料2

- ・7月20日県立医療大学で開催された。資料のとおり。次回1月18日（水）予定。

【12】日放技よりのアンケート協力（川又）

- ・日放技のアンケートは今後の診療報酬等に反映されるため、会員の協力をお願いする。

次回理事会開催：1月11日（水）18：00～

《 会 告 》

第31回茨城県放射線技師学術大会の開催 及び演題募集について

平成24年3月4日（日）茨城県立医療大学にて第31回茨城県放射線技師学術大会を開催致します。日ごろの研究や研鑽の成果を是非この学術大会で発表していただければ幸いです。下記の応募方法をご覧の上、奮ってご応募下さいませようお願い申し上げます。

会員の皆様および学生の皆様のために役立つ内容を企画したいと考えておりますので、多数ご参加をお願い申し上げます。尚、同日・同会場にて平成24年度予算総会も合わせて開催致しますので、御出席下さいませよう重ねてお願い申し上げます。

日 時：平成24年3月4日（日）

会 場：茨城県立医療大学

内 容：特別講演・教育講演・会員研究発表・学生研究発表・パネルディスカッション、ランチョンセミナー・H23年度予算総会
演題募集について

演題申込先：茨城県放射線技師会事務所
(members@iart-web.org)

第31回学術大会演題と明記し、抄録を添付しメールにてお申込下さい。

演題申込締め切り：H24年1月14日(土)必着

問合せ先：日立総合病院 鈴木達也

TEL 0294-23-1111、

E-Mail:tatsuya.suzuki.gh@hitachi.com

《 お 知 ら せ 》

1. 放射線科見学・意見交換会のお知らせ

茨城県放射線技師会では、聴覚障害者の皆さまに安心して放射線検査を受けていただき、より良い検査を行うために「放射線科見学・意見交換会」を企画しました。周囲の聴覚障害者の方にご案内ください。また、意見交換会には多数のご参加よろしくお願い致します。

日時：11月20日(日)午後2時～4時半

場所：JAとりで総合医療センター

内容：放射線科見学(X線撮影室、CT室、MR室など)、意見交換会等。

*事前申込みが必要です。所定の用紙に記入の上11/13までにメール又はFAXで申し込んでください。*定員30名(申し込み多数の場合、県南地区にお住まいの方を優先)

《問合せ先》茨城県放射線技師会

中野 FAX 0294-24-3388

2. 放射線測定器動作確認のご案内

毎年実施しております放射線測定器動作確認を、今年も下記のとおり実施いたします。線量の測定は1年以内にチェックをした測定器で行うこととされています。この機会に放射線測定器をお持ちいただき、動作確認を試みてはいかがでしょうか。

ご連絡いただいた方には、後日、詳細案内をお送り致します。

無料です。見学のみの参加も歓迎しますので奮ってご参加下さい。

日時：平成22年11月27日（日）9時より

場所：茨城県立医療大学 実習棟2 放射線管理実習室

締め切り：平成22年11月13日（日）（必着）

連絡先・問い合わせ

筑波大学附属病院 平野雄二

TEL：029-853-3729

E-mail：hira273@yahoo.co.jp

《 行 事 報 告 》

1. 水戸腹部超音波診断研究会学術講演会 第81回 超音波研究会報告

9月9日（金）に水戸三の丸ホテルにおいて標記の講演会を開催しました。今回は水戸腹部超音波診断研究会の仁平先生（水戸済生会総合病院副院長）のご厚意により、川崎医科大学 検査診断学教授 畠二郎先生をお招きし“消化管の超音波診断”についてご講演頂きました。当日は81名（内診療放射線技師36名）と多くの方が参加され大変有意義な講演会でした。（報告 増田光一）

2. 第119回RI研究会報告

平成23年09月29日に第119回 茨城県RI研究会が行われました。

今回は「東日本大震災の経験から考える」をテーマに県内の各施設から22名が参加し、各施設の震災の影響や、対応についてディスカッションが行われ、各施設を対象に行ったアンケートの結果も報告されました。

また、メーカーから震災後の装置の故障状況や修理の対応、および震災時の注意点について報告がありました。

今回の研究会にて報告された事例をもとに、各施設でのマニュアル更新および次世代への伝達に少しでも役に立てば幸いです。

（RI研究会委員長 沼尻俊夫）



3. H23 放射線治療技術研究会報告

10月1日（土）茨城県放射線技師会放射線治療技術研究会が水戸赤十字病院にて開催されました。開催内容は幾何学的精度管理についてそれぞれの施設で日々行なっている精度管理を放射線治療装置の様々な品質管理項目より取り上げ、始業時点検の必要性、重要性、または定位照射、IGRT等を行なう際の品質管理の話まで、基礎から最新の放射線治療の品質管理業務について具体的な発表となりました。参加人数29名、発表者9名



4. 南関東・北関東地域合同拡大会長会議

10月14(金)甲府市において、H23年度関東甲信越地域放射線技師学術大会にさきがけ、北関東地域拡大会長・教育委員会会議と南関東地域との合同会議が開催されました。当日は、横田会長、川又教育委員、平井、小原両常務理事が出席しました。来年度の基礎講習に関して、茨城県では、8月にCT、1月にMRについて実施予定でいます。詳しい日程等は今後周知致します。また、来年度は、宇都宮市で、10月6日、7日に前記地域学術大会が開催されます。多数の参加お願い致します。



5. 第82回 超音波研究会報告

10月15日(土)に筑波学園病院において第82回超音波研究会を開催しました。今回は、“症例から学ぶ”というテーマで、定期的な症例検討会を実施し各施設から4症例をご呈示頂きました。

今回の参加者は、19名でこぢんまりとしていたため終始和やかな雰囲気で行われました。内容も明日からの検査業務に直結できるようなもので大変有意義な時間となりました。



今回の研究会は、年明けの1月14日につくばメディカルセンターにて、消化管エコーについて成田赤十字病院の長谷川雄一先生からご講演頂く予定です。詳細は、決まり次第、ホームページ等でご案内致しますので、是非ご参加下さい。(報告 増田光一)

《 会 員 動 向 》

平成23年10月25日現在の会員数…666名
新入会員

矢吹 正範 水戸ブレインハートセンター
鈴木 一生 水戸ブレインハートセンター
鈴木 慶史 筑波大学附属病院
安達 義輝 水戸ブレインハートセンター
田上 美里 東京医科大学茨城医療センター
武藤 理恵 小松整形外科医院
大谷 孝廣 小松整形外科医院
橋本 崇 JAとりで総合医療センター
金澤 剣之介 土浦協同病院

再入会

初鳥 正人 土浦協同病院

①入会手続きについて、入金が確認できずにまだ入会完了できない方がおります。新人技師のいる施設の会員は、送金しないと手続きが完了しない事を伝えて下さい。

②会員の登録内容変更は、日本放射線技師会ホームページから変更手続きをお願い致します。インターネットが利用できない方は、FAXで茨城県放射線技師会へ送信して下さい。

茨城県放射線技師会事務所

FAX 029-244-6767

《 編 集 後 記 》

各地のホットスポットの話が毎日のように報道されています。雨水の溜まりやすいところではどうしても線量が増加してきます。また、世田谷の民家の床下からラジウム粉末が発見されたり、福島原発とは関係ないことも新たに見つかったりと、一般の人達も放射線に関して敏感になっています。放射線技師として医療に限らず、積極的に関わっていきたいと思っています。

編集委員：小原孝夫(多賀総合病院), 齋藤哲也(土浦協同病院), 島田雅彦(水戸済生会総合病院), 水木一弘(筑波大学附属病院), 佐々木雅一(日立総合病院), 奥山寿恵(日立総合病院)